

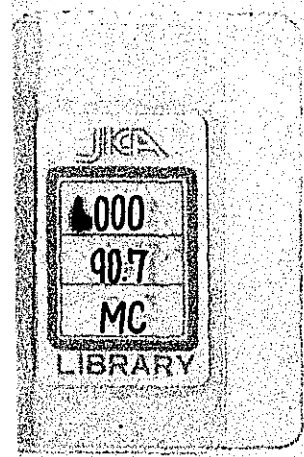
2

海外医学医療協力の現状

昭 45. 8. 1.

海外技術協力事業団海外事業部

医療協力室



1. 年度別医療協力事業予算額

区 分	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度
医療協力事業委託費	337,845 (66,000)	730,500	950,000	910,000	約888,500
1. 実施調査費 (実施計画費含む)	9,287	22,251	34,154	11,586	30,000
2. 専門家派遣費	62,999	212,912	290,665	470,431	423,300
3. 病院建築費	132,051	130,373	10,127	—	—
4. 機材供与費	133,508	346,225	615,054	427,983	435,200
5. 研修員受入費	—	18,739	—	—	—

(注) 昭和41年度66,000千円は海外技術訓練センター事業委託費カンボディア医療センター分の別記である。

国際協力事業団	
受入 月日	'84. 5. 24
登録No.	07678
	MC

JICA LIBRARY



1015666[9]

2. 4 1 年度医療協力事業実績

(1) 実施調査団派遣

(単位 千円)

調 査 名	人 員	期 間	内 容	支 出 額	繰 越 額
第一次グイエトナム・カンボディア医療調査	2	4/18～5/2 (15日間)	グイエトナム……医療施設建設を主眼とした医療協力予備調査、および専門家派遣打合せ (日大) カンボディア……医療センターの拡充に伴う予備調査	884	—
第二次グイエトナム・カンボディア医療調査	2	6/4～6/18 (15日間)	グイエトナム……第一次調査の結果、サイゴン市チョウライ病院、脳神経外科部門施設建築および専門家の派遣、同病院より看護婦研修受入れに関する打合せ カンボディア……第一次調査の結果、医療センターの増築(検査室、病床20)の実施調査	1,330	—
ケニア・タンザニア医療調査	3	6/8～6/25 (18日間)	ケニアおよびタンザニアの医療事情、各国の医療協力の現状、および受益圏側の受入れ体制等を調査 (阪大)	2,393	—
タイ巡回診療団派遣実施調査	5	8/8～8/24 (17日間)	タイ政府から巡回診療団派遣要請に基づき実施調査 (京大・日赤)	1,559	—
マレーシア診療団派遣実施調査	3	2/12～2/26 (15日間)	北部各州におきた大洪水による疾病の蔓延にともなう実施調査及び診療団派遣に先立ちマレーシア政府との打合せのため (日赤・順天堂大)	1,842	535
カンボディア医療センター拡充調査	2	2/12～2/24 (13日間)	病床棟増築工事に伴うカンボディア側との調査打合せのため	605	—
計	17			8,613	535

(注) 支出額には実施計画費を含む。

(2) 機材供与及び専門家派遣

(単位 千円)

国名	プロジェクト名	支出額	繰越額	業務内容
ベトナム	チヨウライ病院 サイゴン病院	2,494.5 — 6,577	1,044.9 (建築費) 13,205.1 2,850	脳外科を主体とする医療チームを派遣し、(医師2名, 調整員1名)あわせて機材供与(X線, 脳波計, 心電計)を行なった。またベトナム側の強い要請のあつた同病院の診療用建物等建築については次年度に繰越し実施することとなつた。(日大) 昭和40年度には、コロンボプラン専門家1名を派遣しているが、昭和41年度は麻酔医1名を派遣した。更に電力事情が悪く手術時に支障をきたしているため発電機を主とする医療品・医薬品の供与を行なった。
タイ	診療団 グイールセンター	2,258.8 1,964.6	9,166 —	東北タイの比較的医療施設に恵まれない地方に対する診療団の派遣方要請があり、調査団を派遣し、調査打合せの結果プミラおよびブリスラック両県に各1班(前者7名, 後者6名)の診療団を派遣しあわせて機材供与(X線車, X線, 心電計)を行なった。(京大, 日赤) 昭和37年度海外技術訓練センターとして開設され、41年度協定終了後もコロンボプランにより専門家を派遣したが、その業績が高く評価され、さらにより高度なグイール研究のため新しい機材が必要となり、電子顕微鏡を主体とする機材供与を行ない、5名の交替専門家を派遣した。(阪大)
ケニア	ナクル州立病院	2,940	—	医師2名, 看護婦2名を派遣したが、医療機器(ガストロカメラ, 心電計), 医薬品の不足のため十分な診療, 治療が行えない状態にあるので、さらに、これら機材供与を行なった。(長崎大)
インド	救済センター	1,651.1	801	昭和38年5月, インド政府と調印された協定により, 財団法人アジア救済センターは同国のアグラに建物を建築, 医師等を派遣しているが, インド政府はわが国に対し, 同センターの業務上欠くことのできない電子顕微鏡を主体とした機材の供与を要請してきた。これに応じ機材供与を行なった。
ラオス	医薬品	3,686	—	昭和41年8月ラオスで起きた水害により, 各種伝染病が発生し, 同国政府はこれの対策の為, 緊急医療協力として医薬品の供与方をわが国に要請してきたので, これに応え, 医薬品を主とした機材供与を行なった。
マレーシア	診療団 医薬品	— 988	1,000.0 —	昭和42年1月大洪水によるマレーシア東北部水害地区に対し, 巡回診療団の派遣要請があり, まず, 同年2月に調査団を派遣したが, 診療団は次年度に派遣することとなり, 所収額を繰越した。 上記調査団を派遣した際, 緊急医薬品の供与を行なった。
計		97,881	16,531.7	
カンボディア (海外技術訓練センター事業委託費)	医療センター拡充	2,804.2	3,793.9	日本・カンボディア経済技術協定に基づき, 昭和40年7月開所された医療センターを協定終了後, コロンボ計画に切替え, 医療専門家3名を派遣し, 医療器械, (X線車, 心電計), 医薬品の供与を行ない, さらに検査室関係および病棟の増設に必要な資材の一部を供与した。
専門家派遣費		4,861.2	8,892	内科, 外科, 麻酔, 生薬等医療専門家44名(40年度からの継続専門家37名, 41年度新規専門家7名)を, タイ, ベトナム, ケニア等7カ国に派遣した。

3. 昭和42年度医療協力事業実績

(1) 実施調査団派遣

(単位 千円)

調 査 名	人 員	期 間	内 容	支 出 額
フィリピン・ポリオ対策医療協力調査	3	5/15～6/4 (21日間)	ポリオ・ワクチン供与に伴う実施調査、計画助言及びフィリピン政府との打合せ(厚生省)	1,228
グイエトナム・診療棟建築実施調査	3	5/15～5/24 (10日間)	チョウライ病院に脳外科診療棟を建築するための実施調査	851
インドネシア・医療協力調査	4	6/22～7/12 (21日間)	バンドンにある西部ジャワ中央総合病院の検査室を拡充強化するための実施調査、インドネシア政府との打合せ(神戸大)	2,322
タイ・ガンセンター医療協力調査	3	7/5～7/20 (16日間)	ガンセンター設立協力のための実施調査、タイ政府との打合せ(厚生省)	1,400
イラン・医療協力調査	4	7/10～7/30 (21日間)	ポリオ・ワクチン供与及びテヘラン大学産業衛生講座開設に対する医療協力実施調査、イラン政府との打合せ(厚生省・岐阜大)	3,320
ビルマ・ウイルス研究所医療協力調査	3	7/20～8/3 (15日間)	ビルマウイルス研究所設立協力のための実施調査、ビルマ政府との打合せ(京大)	1,391
ブラジル・医療協力調査	5	10/9～10/28 (20日間)	ベルナンブコ大学熱帯医学研究所に対する医療協力実施調査、ブラジル政府との打合せ(慶応大)	4,694
フィリピン・コレラ対策医療協力調査	4	10/25～11/8 (15日間)	フィリピンにおけるエルトールコレラ対策に対する医療協力実施調査(厚生省)	1,289
計	29			16,495

(注) 以上の調査費のほか、医療協力の実施計画をたてるために必要な経費2,693千円を支出した。

(2) 機材供与及び専門家派遣等

(単位 千円)

国名	プロジェクト名	支出額			繰越額	業務内容
		繰越分	42年度分	計		
アフガニスタン	国立病院	—	6423	6423	—	整形外科医及び理学療法士研修者を派遣したのに伴ない、整形外科手術用器材及びリハビリテーション器材を供与した。(阪大)
ビルマ	ウイルス研究所	—	38151	38151	—	ウイルス研究専門家の派遣に伴ない電子顕微鏡等ウイルス性疾患の診断研究に必要な機材の供与及び電子顕微鏡据付技師の派遣を行なった。(京大)
	レントゲン車補修	—	275	275	—	37年及び39年に巡回診療を実施した際供与したレントゲン車の補修部品を供与した。
インド	救急センター	518	12370	12888	4192	アジア救急協会はインド政府との協定により、アクラ地区にセンターを建設し、医師等を派遣しているが、必要な機材を整備する資金がないので外科手術用機械、耳鼻科及び眼科用機材等を供与した。なお、前年度供与した電子顕微鏡の据付技師を派遣した。
インドネシア	バジャジャラン大	—	3750	3750	14861	歯科医を派遣中であり、これに伴ない歯科機材を供与した。(東京女子医大)
イラン	ポリオ対策	—	22430	22430	—	生ポリオワクチン25万人分をイラン政府に供与した。授与指導専門家は43年度に派遣。(厚生省)
	テヘラン大学	—	8226	8226	680	テヘラン大学に産業衛生学の講義を開設するのに必要な機材を供与した。専門家は43年度に派遣。(岐阜大)
ラオス	ルアンプラバン病院	—	9566	9566	—	ルアンプラバン病院に歯科を開設するために必要な機材を供与した。歯科医等専門家は43年度に派遣。(日歯大)
マレーシア	総合病院	—	3518	3518	—	医師2名がガストロカメラ及び超音波診断装置により西部マレーシア各州の総合病院7ヶ所で巡回指導を行ない、これ等機材をマレーシア政府に供与した。(順天堂大)
	診療団	4470	—	4470	—	マレーシア東部水客地区に対し巡回診療団の派遣要請があつたので、医師、看護婦等7名を派遣し、3ヶ月間診療に従事し、医薬品及び医療機材の供与を行なった。(日赤 富山)
フィリピン	ポリオ対策	—	22396	22396	—	生ポリオワクチン25万人分(50万ドーズ)をフィリピン政府に供与し、専門家の指導によりグレートマニラ及びバタンガス地区に授与した。(厚生省)
	コレラ対策	—	14642	14642	1010	日比野H0共同基礎研究の成果に基づくコレラ撲滅のための検査機材および衛生教育用機材等を供与し、専門家を派遣した。(厚生省)

国名	プロジェクト名	支出額			繰越額	業務内容
		繰越分	42年度分	計		
タイ	国立病院	9104	14724	23828	—	スリサケット病院に日赤から内科、外科医等チームを、プリラム病院に順天堂大学等から眼科医その他を派遣しているのに伴ない、これに必要な機材及び医薬品等を供与した。(日赤・順天堂大)
	ウイルスセンター	—	4691	4691	1205	常時3~4名の専門家を派遣しているのに伴ない、これに必要な冷凍速心機等主として検査用機材を供与した。(阪大・阪研)
	がんセンター	—	35776	35776	4579	タイ国立がんセンター5ヶ年計画に基づく初年度分として早期がん発見部門に必要なレントゲン装置、検査用機材等を供与した。専門家は43年度以降派遣。(厚生省)
	薬品研究所	—	8483	8483	—	生薬の専門家1名を派遣しているが、これに伴ない研究機材を供与した。(厚生省)
	熱帯医学研究所	—	3335	3335	942	ダニ及び殺虫剤の専門家を派遣しているのに伴ない、分離用超速心機等必要な機材を供与した。(新潟大・東大医科研)
	中央胸部病院	—	1418	1418	974	結核関係医学研究のための専門家を派遣しているのに伴ない、これに必要な研究機材を供与した。(結核予防会)
	精神病院	—	4551	4551	—	神経外科及び脳波の専門家を派遣しているのに伴ない、これに必要な機材を供与した。
グイエトナム	サイゴン病院	1913	10969	12882	2326	外科医及び麻酔医の2名を派遣しているのに伴ない、外科及び麻酔用器材並びに医薬品等を供与した。
	チョクライ病院	7860	21209	29069	9325	脳神経外科及び一般外科医の2名を派遣しているのに伴ない、脳神経外科及び外科用器材並びに医薬品等を供与した。(日大)
カンボディア	医療センター	—	4938	4938	—	内科医、X線技師、衛生検査技師を派遣しているが、検査室の新設、レントゲン室の改造が実施されたのに伴ない主としてレントゲン用機材及び検査用機材並びに医薬品等を供与した。(厚生省)
エティオピア	中央衛生研究所	—	5708	5708	3312	寄生虫専門家1名を派遣したのに伴ない、実体顕微鏡等必要な機材を供与した。(厚生省)
ケニア	国立病院	—	8014	8014	1610	ナクール病院に医師2名、看護婦2名、エンブ病院に医師3名を派遣しているのに伴ない、ナクール病院に対しては、主として臨床検査用機材及び医薬品、エンブ病院に対しては、外科手術用器械、臨床検査用機材及び医薬品を供与した。(長崎大・阪大)
ブラジル	熱帯医学研究所	—	8404	8404	1353	寄生虫部門の強化拡充に必要な培養関係機器、病理組織関係機器及び化学、免疫関係機器等機材を供与した。専門家3名は43年度に派遣。(慶大)
帰国研修員フォローアップ機材		—	5435	5435	4842	アフガニスタン、インド、インドネシア及びタイに対して、帰国した研修員のフォローアップ用機材を供与した。
計		23865	279402	303267	51211	

国名	プロジェクト名	支出額			繰越額	業務内容
		繰越分	42年度分	計		
カンボディア (海外技術訓練 センター事業委 託費)	医療センター拡充	37930	—	37930	—	病棟(20床)及び検査室等建築のために必要な資材の繰越分を供与した。
	専門家派遣費(概切費を含む)	7404	203594	210998	—	上記プロジェクトに関する専門家121名(41年度からの継続専門家38名、42年度新規専門家83名)を派遣した。
	病院建築費(設計管理料を含む)	72640	—	72640	59411	ヴェトナムチヨウライ病院に脳外科診療棟(診察室、手術室、レントゲン室及び脳波室等)207坪及び専門家宿舎86坪の建築を行なうこととなり、その一部を実施した。
	研修員受入費	—	17509	17509	—	医療協力プロジェクト関係研修員及び従来研修員受入事業において実施してきた医療関係の集団及び個別研修員38名の受入れを実施した。

4 昭和43年度 医療協力事業実績

(1) 実施調査団派遣

(単位千円)

調 査 名	人員	期 間	内 容	支出額
タイ・ラマチボデイ医大医療協力調査	2	5/23～5/30 (8日間)	ラマチボデイ医科大学の眼科部門に対する協力について現地調査, タイ政府との打合せ。(東北大)	664
タイ・ポリオ対策医療協力調査	4	9/21～10/5 (15日間)	ポリオ・ワクチン供与に伴う実施調査, 計画助言及びタイ政府との打合せ。(厚生省)	1499
ガーナ医療協力調査	4	6/20～7/6 (17日間)	ガーナ医科大学に対する医療協力実施のための調査, ガーナ政府との打合せ。(福島県立医大)	
ケニア医療協力調査	7	6/26～7/11 (16日間)	ナクール病院及びエンブ病院に対する今後の協力計画についてケニア政府との打合せ及び現地調査。(長崎大, 阪大)	9149
エチオピア医療協力調査	4	7/4～7/24 (21日間)	公衆衛生省中央衛生研究所に対する協力について現地調査, エチオピア政府との打合せ。(厚生省)	
韓国, がん対策, 寄生虫対策医療協力調査	6	6/24～7/8 (15日間)	延世大学のがんセンター及び厚生省の寄生虫対策に対する協力について現地調査韓国政府との打合せ。(癌研, 寄生虫学会)	1967
セイロン医療協力調査	6	8/10～8/31 (22日間)	セイロン総合病院, 薬品試験所及びマラリア対策等に関する協力について現地調査, セイロン政府との打合せ。 (大阪市大厚生省)	2525
グイエトナム病棟建築実施調査	4	12/9～12/23 (15日間)	ホウライ病院病棟建築に関する調査及び既設診療棟, 宿舍の運営管理についてグイエトナム政府との打合せ。	1493
インドネシア・アンボン医療協力調査	4	44 1/30～2/21 (23日間)	アンボン島結核対策に関する協力についての現地調査, インドネシア政府との打合せ。(大阪市大, 厚生省)	2071
ネパール医療協力調査	5	2/14～3/6 (21日間)	痘そう対策, 結核対策に関する協力について現地調査, ネパール政府との打合せ。(厚生省)	2287
医療協力視察			医療協力の現状視察, 今後の在り方等を検討	3388
タ イ 班	4	3/8～3/14 (7日間)		
グイエトナム・インドネシア班	4	3/13～3/20 (8日間)		
カンボディア・フィリピン班	3	3/19～3/26 (8日間)		
計	57			25953

(注) 以上の調査費のほか, 医療協力の実施計画をたてるために必要な経費647千円を支出した。

(2) 機材供与及び専門家派遣等

(単位千円)

国名	プロジェクト名	支出額			繰越額	業務内容
		繰越分	43年度分	計		
アフガニスタン	国立病院	-	5483	5483	385	整形外科医, 理学療法士, 看護婦を派遣しているのに伴い, 整形外科用手術器具, リハビリテーション用具, 術前術後等の処理用具を供与した。(阪大)
ビルマ	ウイルス研究所	-	19503	19503	1050	ウイルス研究専門家の派遣に伴い, ウイルス部門, 電子顕微鏡部門, 血清部門, 疫学免疫部門の研究機材及び試薬を供与した。(京大)
カンボディア	医療センター	-	8572	8572	-	内科医, X線技師, 衛生検査技師を派遣しているのに伴い, これに必要な機材及び薬品の供与並びに44年4月に派遣を予定している外科医, 産婦人科医に要する設備手術用機材医薬品試薬等機材を供与した。(厚生省, キリスト教医師会)
セイロン	総合病院 マラリア対策	-	30271	30271	4579	44年度に内視鏡, 癌化学療法及び小児科専門家を派遣するに伴い, 診断, 治療, 研究に必要な機材を供与した。(大阪市立大)
		-	19097	19097	558	44年度にマラリア対策専門家を派遣するに伴い, 防疫対策車, 殺虫剤等マラリア撲滅のために必要な機材を供与した。(大阪市立大)
インド	救急センター	3935	-	3935	-	41年度に供与した電子顕微鏡の保守用器材を供与した。
インドネシア	西ジャワ中央 総合病院	14086	26436	40522	-	口唇外科用機材を供与した。(東京女子医大) 検査関係の専門家派遣に伴い, 臨床検査部門に対する生理, 化学, 微生物, 血液, 細菌等各検査に必要なガラス, マイクロ器具科用機材を供与した。(神戸大)
	インドネシア大学	-	4346	4346	-	心臓外科専門家の派遣に伴い, 手術に必要な人工弁等の機材を供与した。(東京女子医大)
	アンボン 結核 対策等	-	4425	4425	12162	実施調査団派遣の際, アンボン総合病院等に対し, 医薬品を供与したほか, 調査団帰国後, その報告を検討の結果, さらに医薬品外科用機材ジェネレーターを供与した。(厚生省, 大阪市立大)
イラン	テヘラン大学	764	11803	12567	1648	産業衛生講座の開設に協力するため, 専門家を派遣したのに伴い, 必要機材を供与した。また同大学の教育病院であるフィローズガル病院の内視鏡部門を強化するため, ガットロップアイバースコープ等を供与した。(岐阜大)
韓国	寄生虫対策	-	14325	14325	-	2ヶ年計画にもとずき初年度分として検診車, 検査用機材及び視聴覚機材医薬品を供与した。(日本寄生虫学会)
	成人病対策	-	36446	36446	-	3ヶ年計画にもとずき初年度分として, 早期がん発見に必要なレントゲン装置, 深部治療外科に必要な機材等を供与した。(癌研)
ラオス	タゴン診療所	-	6463	6463	1340	専門家の派遣に伴い, 内科, 外科, 産婦人科用検査用機材等を供与した。(札幌医大)

国名	プロジェクト名	支出額			繰越額	業務内容
		繰越分	43年度分	計		
フィリピン	ポリオ対策	—	31228	31228	—	生ポリオワクチン35万人分(70万ドース)を供与し、派遣専門家の指導により、前年度投与したバタンガス地区及びメトロポリタン地区のフォロー及びリサール州をはじめとする諸地区に対し投与を行なった。(厚生省)
	コレラ対策	737	—	737	20000	前年度に購入した検査機材及び衛生教育用機材等の輸送を行なった。(厚生省)
タイ	ウイルスセンター	1037	3790	4827	—	タイ出血熱等ウイルス性疾患の研究解明のため、専門家を派遣するとともに、研究活動及び指導を行なうに必要な機材アルボウイルス研究用機材免疫化学病理実験動物血清組織培養等のガラス試薬を供与した。(阪大疫研)
	がんセンター	4556	62342	66898	57813	がん関係専門家の派遣に伴い、外科用放射線診断、核医学、臨床検査用試薬、レントゲン装置等必要な機材を投与した。(国立がんセンター)
	ラマチボダイ医大	—	9362	9362	3957	眼科の診療及び生化学実験病理研究について専門家を派遣したのに伴い、必要な機材を供与した。(眼科学会)
	国立医大熱帯医学部	739	9745	10484	—	免疫及び殺虫剤関係専門家の派遣に伴い、基礎的実験、研究に必要な機材を供与した。(東大疫研)
	薬品、栄養研究所	—	10263	10263	—	薬品研究所に対し、生薬薬理の研究指導のため専門家を派遣したのに伴い、必要な検査器械を投与した。また、栄養研究所に対しては、アミノ酸分析器等必要機材を供与した。(国立衛生試験所、栄養研究所)
	中央胸部病院	683	2577	3260	—	結核研究専門家派遣に伴い、臨床検査関係機材を供与した。(結核予防会)
	精神病院	—	4030	4030	—	脳波専門家を派遣しているのに伴い、ポリグラフ等診断用機材を供与した。(長崎県)
ポリオ対策	—	23333	23333	—	生ポリオワクチン25万人分(50万ドース)を供与し、派遣専門家の指導により、バンコク地区に対し投与を行なった。(厚生省)	
グイエトナム	サイゴン病院	334	4154	4488	7581	外科医、麻酔医を派遣しているのに伴い、必要な医療機械及び医薬品を供与した。
	チョウライ病院	8005	3295	11300	44758	脳神経外科医を派遣しているのに伴い、必要な医療機械、診療棟棟用、X線機材及び医薬品を供与した。(日大)
	患者輸送車	—	8990	8990	—	サイゴン病院及びチョウライ病院に対し、患者輸送車及び救急車計4台を供与した。
エチオピア	公衆衛生省中央研究所	3084	5754	8838	2365	寄生虫部、衛生動物部の拡充、新設に伴い専門家を派遣しているが、これに必要な研究及び調査関係機材、光学機材、薬品を供与した。(厚生省)
ガーナ	医科大学	—	2650	2650	35447	44年度にウイルス関係専門家を派遣するのに伴い研究用機材及びガラス、試薬、電顕用機材を供与した。(福島県立医大)
ケニア	ナクール病院	1565	12341	28259	—	外科医、内科医等専門家を派遣しているのに伴い、X線テレビ等必要機材を供与した。(長崎大)
	エンブ病院		14353		—	外科医、内科医、産婦人科医を派遣しているのに伴い、X線巡回診療車等必要機材を供与した。(阪大)
ブラジル	ペルナンブコ大学熱帯医学研究所	1268	7151	8419	2695	寄生虫関係専門家を派遣しているのに伴い、研究用機材、ポリグラフ及び試薬等を供与した。(慶大)

国名	プロジェクト名	支出額			繰越分	業 務 内 容
		繰越分	43年度分	計		
	帰国研修員フォローアップ機材	4384	2362	6746	12458	パキスタンに結核内科、パラグアイに心臓外科、タイに寄生虫研究機材をそれぞれ帰国研修員のフォローアップ用機材として供与した。
	計	45176	404890	450066	208796	
	専門家派遣費（現地業務費を含む）	—	284411	284411	—	上記のプロジェクトに関する専門家166名（42年度からの継続専門家42名、43年度新規専門家124名）を派遣した。
	病院建築費	102806	2388	105194	94649	ウイトナム・チヨウライ病院脳外科診療棟及び宿舎（第1期工事分）の建築を完了し、病棟及び宿舎（第2期工事分）の建築工事に着手した。

5. 昭和44年度 医療協力事業計画

(1) 実施調査団派遣

調 査 名	人員	期 間	内 容	支 出 額
フィリッピン医療協力調査	4	44年 8月 (15日間)	ポリオ及びコレラ対策に対する協力の効果測定並びに実施計画について、フィリピン政府と打合せ。(厚生省)	1,655
インドネシア医療協力調査	5	44年10月 (15日間)	インドネシア家族計画に対する協力実施のための調査、インドネシア政府との打合せ。(神戸大)	2,569
中華民国医療協力調査	4	44年11月 (15日間)	台湾大学及び省立病院台北立立病院に対する医療協力実施のための調査、中華民国政府との打合せ。(厚生省)	955
ケニヤ医療協力調査	4	45年 1月 (15日間)	ケニヤ(ICU)に対する医療協力実施のための調査、ケニヤ政府との打合せ。(阪大)	2,911
マレーシア医療協力調査	4	45年 3月 (21日間)	マラヤ大学及び医学研究所総合病院に対する医療協力実施のための調査、マレーシア政府との打合せ。(順天堂大)	1,730
計	23			9,820

(2) 機材供与・専門家派遣及び研修員受入

国名	プロジェクト名	支出額	繰越分	業務内容	終了時期		研修員 受入人員	協力機関	
					専門家派遣	機材供与			
文 部 省	アフガニスタン	国立病院	(470) 10,797		整形外科, 理学療法専門家派遣, 機材供与	45年9月	44年度	5	阪大
	ビルマ	マウウイルス研究所	(477) 943	11,519	ウイルス学専門家派遣, 機材供与	45年1月	"	4	京大
	インドネシア	西ジャワ中央総合病院	17,859	1,778	検査関係専門家派遣, 機材供与	45年7月	"	3	神戸大
	イラン	テヘラン大学	(617)		産業衛生, 内視鏡関係専門家派遣	45年1月	43年度		岐阜大
	韓国	寄生虫対策	32,114		寄生虫関係専門家派遣, 検査機材及び駆虫剤の供与	45年8月	44年度	6	日本寄生虫学会
	ネパール	薬用植物分類			薬用植物分類専門家派遣	46年1月	-		東大
	タイ	ウイルスセンター	6,663	3,718	ウイルス学専門家派遣, 機材供与	45年10月	45年度		阪大 微研
		国立医大熱帯医学部			殺虫剤, 免疫学, タニ学専門家派遣	45年8月	43年度		東大医科研
	ケニア	ナクル病院	-	4,909	内科医, 外科医, 看護婦派遣, 機材供与	45年11月	44年度		長崎大
		エンブ病院	-	4,139	内科医, 外科医, 産婦人科医, 機材据付技師派遣, 機材供与	45年12月	"		阪大
	ナイジェリア	り病研究所			眼病関係専門家派遣	45年2月	-		阪大
	小計(11)						18		
セ イ ロ ン	薬品研究所	17,327	2,665			46年3月	45年度	3	国立衛試
	フィリピン	コレラ対策	(18,094)		専門家派遣, 機材供与	45年12月	"		国立予研
		ポリオ対策	24,533	18,068	専門家派遣, 生ポリワクチン70万ドーズ供与	44年12月	44年度		"
	タイ	がんセンター	(57,694) 883	33,275	専門家派遣, 機材供与	47年12月	46年度	3	国立がんセンター
		薬品研究所			専門家派遣, 機材供与	46年12月	45年度	3	国立衛試
		栄養研究所			専門家派遣	44年9月	43年度		国立栄研
		ポリオ対策			専門家派遣	44年5月	"	2	国立予研
	エチオピア	公衆衛生省中央研究所			寄生虫, 衛生動物関係専門家派遣, 機材供与	46年1月	44年度	2	"
	小計(8)						13		

国名	プロジェクト名	支出額	繰越分	業務内容	終了時期		研修員 受入人員	協力機関
					専門家派遣	機材供与		
カンボディア	医療センター	13,437	2,873	内科医, 外科医, 産婦人科等派遣, 機材供与	46年3月	45年度	1	
セイロン	総合病院	(1,798)	3,877	専門家派遣, 機材供与	45年1月	44年度	2	大阪市大
	マラリア対策	(435)		専門家派遣, 機材供与	"	43年度		"
	インドネシア大学(胸部外科)	6,278		専門家派遣, 機材供与	45年8月	44年度		結核予防会
	" (心臓外科)	6,432	専門家派遣, 機材供与	44年12月	"	3	東京女子医大	
インドネシア	バジャジャラン大学(口腔外科)	5,090		専門家派遣, 機材供与	45年6月	"	3	"
	アンボン結核対策等	(12,162)		専門家派遣, 機材供与	45年6月	"		
	家族計画	10,038		専門家派遣, 機材供与	45年6月	45年度	6	厚生省
韓国	成人病対策	27,529	4,414	がん関係専門家派遣, 機材供与	45年12月	"	4	癌研
ラオス	ルアンプラバン病院	3,411	221	歯科医, 歯科技工士派遣, 機材供与	45年11月	"		日歯大
	タゴン診療所	(1,348)	2,828	内科医派遣, 機材供与	46年3月	"		札幌医大
ネパール	総合病院, 痘そり対策	23,401	913	専門家派遣, 機材供与	46年3月	"	4	結核予防会 細菌製剤協会
タイ	ラマチボディ医大	7,525	15,522	眼科, 病理専門家派遣, 機材供与	46年9月	"	5	日本眼科学会 和歌山県立医大
	中央胸部病院			結核専門家派遣	44年7月	43年度	2	結核予防会
	スリサケット病院			内科医, 外科医等派遣	"	42年度	4	日赤
グイエトナム	サイゴン病院	(33,575)	16,613	外科医, 麻酔医派遣, 機材供与	未定	未定	6	
	チョウライ病院	(2,277)		脳神経外科医, X線技師等派遣, 機材供与	"	"	7	日大
	難民診療所	-		機材供与		44年度		
ガーナ	医科大学	(15,500)		ウイルス関係専門家派遣, 機材供与	47年9月	45年度	3	福島県立医大
ブラジル	ベルナンコ大学	(2,321)	2,412	寄生虫関係専門家派遣, 機材供与	46年4月	44年度	3	慶応大学
	熱帯医学研究所	3,452		機材供与	47年3月	46年度		文部省
中華民国	台湾大学 台北市立病院 省立台南, 台中病院	9,900	1,130 3,740 2,090	機材供与				
帰国研修員	フオローアップ			機材供与				
	小計(21)						47	
	合計(40)						78	

(注) 医療関係研修員の受入については上表以外に下記を計画。

韓国 原爆症治療 5人
ナイジェリア 内視鏡 1人 8人 合計 86人
タンザニア 電子顕微鏡 2人

昭和45年度 医療協力事業計画

(1) 実施調査団派遣

調 査 名	人 員	期 間	内 容
インドネシア(インシネシア大学)	5	6月(21日間)	インドネシア大学の臨床研究部設置に関する実施計画及び打合せ(神戸大)
ケニア(ナクル病院)	5	6月(21日間)	熱帯医学研究所設置のための調査及び打合せ(長崎大)
タンザニア	4	7月(15日間)	電子顕微鏡を利用した研究協力についての調査及び打合せ(文部省)
セイロン	4	8月(15日間)	電子顕微鏡を利用した研究協力についての調査及び打合せ(大阪市立大)
イラン	4	9月(15日間)	内視鏡センター等に対する医学医療協力に関する調査及び打合せ(岐阜大)
エチオピア	4	10月(15日間)	中央衛生研究所に対する我国の協力の評価及び今後の協力の打合せ(厚生省)
タイ	4	11月(15日間)	ラマチボリー医科大学に対する我国の協力の評価及び今後の協力の打合せ(順天堂大)
ブラジル	4	11月(21日間)	ベルナンプロ大学に対する我国の医療協力の評価及びその他の医療協力調査打合せ

番号	国名	プロジェクト名	年次	派遣人員				実施状況	主要機材	研修員 受入人員	日本協力機関
				短期	長期	新規	計				
1	アフガニスタン	国立病院	4		4		4	8	整形外科, 理学療法, 看護(4名)派遣中	心電計	大阪大学
2	ビルマ	ウイルス研究所	4	1		2		3	専門家(1名)派遣	超低温冷凍保存料	京都大学
3	カンボディア	医療センター	7		7	1	4	12	内科, 産婦人科, 外科, 看護婦, X線検査専門家(7名)派遣中	食堂鏡	厚生省 日本キリスト教医療協力会
4	セイロン	薬品研究所	2			2	1	3		ガスクロマトグラフ	国立衛生試験所
5	インドネシア	西ジャワ中央総合病院	4		3	1	3	7	内科, 臨床検査専門家(3名)派遣中	顕微鏡	神戸大学
6	"	家族計画	2			6		6			厚生省
7	"	バジャジャラン大学	6		1	1	1	3	口腔外科専門家(1名)派遣中	歯科用ユニット	東京女子医科大学
8	"	アンボン結果対策等	3			1	1	2	繊維機材購送	(防疫対策車)	厚生省
9	イラン	テヘラン大学	1			2		2	昭和45年8月調査団派遣	ガストロスコープ	岐阜大学 順天堂大学
10	韓国	寄生虫対策(厚生省)	3			3		3		顕微鏡	寄生虫学会
11	"	成人病対策	3			6		6		ガストロカメラ	癌研究会
12	ラオス	スタゴン診療所	3		1		2	3	内科専門家(1名)派遣中, 救急医薬品購送済	水道用ポンプ	札幌医科大学
13	"	ルアンブラバン病院	4	1	2		2	5	歯科, 歯科技工専門家(2名)派遣中	発電機	日本歯科大学
14	ネパール	植物分類(薬用植物部)	3	2	1			3	薬用植物分類学専門家(1名派遣中)		東京大学
15	"	総合病院(結核対策, 瘧疾対策)	2	2				2	結核対策専門家, X線技師(2名)派遣手続中, 据付技師(1名)派遣	X線装置乾燥痘苗ワクチン	厚生省 結核予防会
16	フィリピン	コレラ対策(衛生省)	4	1	4	3	1	9	コレラ対策専門家(5名)派遣中	自記式薄層用濃度計	厚生省
17	"	ポリオ対策(衛生省)	4	2	2	1	1	5	ポリオ対策専門家(2名)派遣中, 44年度機材購送, ウイルス専門家(2名)派遣中	生ポリオワクチン	厚生省
18	タイ	ウイルスセンター	9	1	1	3		6	ウイルス専門家2名派遣中	ガス滅菌器	大阪大学
19	"	がんセンター	4	1		17		18	がん関係専門家(2名)派遣中	(回転コバルト60治療装置) 病院外科用機材	国立がんセンター
20	"	国立医学大部	4		2	2		4	免疫学, マニ学専門家(2名)派遣中		東京大学医科研究 日本獣医畜産大
21	"	薬品研究所	4		1	1	1	3	生薬学(1名)派遣中(1名)派遣手続中	多用途監視記録装置	国立衛生試験所
22	"	ラマチボデイ医科大学	3	2	2	1	3	8	眼科専門家(3名)派遣中, 実験病理専門家1名派遣中		順天堂大学 仙台市立医大
23	グイエトナム	サイゴン病院	5		2	2		4	外科専門家(1名)派遣中, 麻酔専門家(1名)1時帰国中		

番号	国名	プロジェクト名	年次	派遣人員				実施状況	主要機材	研修員 受入人員	日本協力機関	
				継続		新規						計
				短期	長期	短期	長期					
24	グイエトナム	チヨウライ病院	5		4			8	脳神経外科(2名) X線技師専門家(1名)派遣中	(X線装置) キヤベジツト	8	日本大学生
25	エチオピア	公衆衛生省 中央研究所	4		5		4	9	寄生中, 衛生動物等専門家(5名)派遣中	分光光度計	2	国研 生所
26	ガーナ	医科大学	3	2	3		3	8	ウイルス専門家(5名)派遣中	分離用超遠心機		福島県立大学
27	ケニヤ	ナクール病院	5		4		4	8	外科, 内科, 看護婦専門家(4名)派遣中		1	長崎大学
28		エンブ病院	4		4		2	6	外科, 内科, 小児科専門科(4名)派遣中		3	大阪大学
29	ナイジェリア	眼病研究所	3				1	1	眼病専門家(1名)派遣準備中			"
30		イバダン大学	2		1			1	電子顕微鏡専門家(1名)派遣中		2	東京歯科大学
31	ブラジル	ベルナンブコ大学 熱帯医学研究所	4		3	3	1	7	寄生虫専門家(4名)派遣中 繊維機材贈送手続中	(造影注入器) 無菌操作箱		慶応大学
32	インドネシア	胸部外科	2			5		5		レスピロメーター		結核予防会
33	台湾	省立病院	2							コバルト60照射器	5	厚生省
34		寄生虫対策	2								2	"
35		台北市立病院	2							レントゲン検診車	4	"
36		台湾大学附設病院	2							多目的超音波診断装置	5	
37	グイエトナム	難民診療所	2			2		2				
38	帰国研修員	フォローマンク 機材	-									

6. 医療協力プロジェクト分類

(1) 研究、教育を主とするもの

ビルマ	ウイルス研究所
セイロン	薬品研究所
イラン	テヘラン大(産業衛生)
韓国	寄生虫対策, 延世大(がん)
タイ	ラマチポデイ医大(眼科, 病理)
タイ	ポリオ対策
タイ	ウイルスセンター
タイ	国立医大熱帯医学部(衛生害虫)
タイ	薬品研究所(生薬)
タイ	栄養研究所(蛋白質)
ネパール	薬用植物分類
ガーナ	医科大学(ウイルス)
ナイジェリア	眠り病研究所
ブラジル	熱帯医学研究所(寄生虫)
中華民国	台湾大学

(2) 医療に関するもの

インド	紋ライセンター
インドネシア	アンボン結核対策等
グイエトナム	チョウライ病院(脳外科)
グイエトナム	サイゴン病院
カンボディア	医療センター
ラオス	ルアンブラバン病院(歯科)
ラオス	ダゴン診療所
ネパール	総合病院
タイ	中央胸部病院
タイ	スリサケット病院

(3) 研究と医療に関するもの

インドネシア	西部ジャワ中央病院(中央検査部)
インドネシア	インドネシア大学(心臓外科)
インドネシア	パジャジャラン大学(口腔外科)
タイ	ガンセンター

ケニア	ナクール病院, エンブ病院
アフガニスタン	国立病院(整形外科, リハビリテーション)
セイロン	総合病院
韓国	成人病対策

(4) 公衆衛生に関するもの

セイロン	マラリア対策
フィリッピン	ポリオ, コレラ対策
エチオピア	公衆衛生省中央研究所(寄生虫)
韓国	寄生虫対策
インドネシア	家族計画
ネパール	痘そり対策

(5) WHO と協同するもの

フィリッピン	ポリオ, コレラ対策
タイ	中央胸部病院
セイロン	マラリア対策
ネパール	痘そり対策

7. 政府派遣の総合的長期医療協力計画策定のための調査団に対するアジア、アフリカ各国の医療協力に関する要請（昭和41.10）

<p><u>セイロン</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療専門家の派遣（胃カメラ、電子顕微鏡） 2. 電子顕微鏡の供与。 3. 薬品検査試験所の設計指導並びに器具一式の供与。 	<ol style="list-style-type: none"> 5. レントゲン等医療器具製造合併事業に参加協力。 6. 河川ボート又は診療車による巡回診療。 7. レントゲンその他の医療機器および施設の供与。 	<ol style="list-style-type: none"> 7. 整形外科センターへの機材供与。 8. 医学校の整備。 	<ol style="list-style-type: none"> 5. 顕微鏡描画装置 10台。
<p><u>インド</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族計画について専門家の派遣。 2. らい専門家の派遣。 3. 公衆衛生専門家の派遣。 4. 農村保健サービスへの協力。 5. 栄養、食事の改善指導者の派遣。 6. 電子顕微鏡供与（救急センター） 7. B. C. G. 凍結乾燥ワクチン、天然痘 ワクチン 等供与。 8. 歯科大学用備品の供与。 9. 各種定性、定量分析装置の供与。 	<p><u>ビルマ</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「ウイルス研究所」の設立に対する協力。 2. 歯科大学関係口腔病理及口腔細菌学教授の派遣。 3. Ritter and Morita 製歯科機械の供与。 4. トラコーマ撲滅関係テラマイシン、オーレオマイシンの供与。 5. 診療車8台。 <p><u>タイ</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国立ガンセンターへ専門家派遣及び機材供与。 2. 地方 Medical Centre へ専門家派遣及び機材供与。 3. ソンクラ医科大学の設立に対する専門家派遣。 4. その他バンコック市内の各病院にて機材供与、専門家派遣、研修員受入。 	<p><u>インドネシア</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バジャジャラン大学部（バンドン市）に対し教授派遣、機材供与等。 <p><u>マレーシア</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電子顕微鏡供与（マレーシア大学医学部附属病院） <p><u>フィリピン</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エルトールコレラ撲滅に対する協力。 2. ポリオに対する協力。 3. 試験所に対する機材供与。 	<p><u>ナイジェリア</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ワクチンのコントロールのための技術者— Biologist 2人 Technician 2人 派遣。 2. Radiologist の派遣。 3. カメラ付き顕微鏡（ワクチンコントロール）供与。 4. 血管心臓計（Radiology）供与。 5. Fonus カメラ（眼科）
<p><u>パキスタン</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族計画専門家の派遣。 2. B. C. G. ワクチンの凍結乾燥およびポリオ、ハンカ、百日咳製造専門家の派遣。 3. ウイルスの研究、試験専門家の派遣。 4. 身体障害者用器具供与。 5. 薬品製造工場設立につき日本との合併。 	<p><u>ラオス</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ルアン、ブラバン病院の歯科施設、診療所へ専門家派遣および機材供与。 2. タンゴ及びナムグム両地区診療所へ専門家派遣および機材供与。 3. ルアン、ブラバン病院を郊外に新設し、医師、看護婦の派遣、機材供与。 4. 医療品の供与。 5. 薬品再分包装工場の設立。 6. サハサケット病院に対する薬品および医療器具の供与。 	<p><u>イラン</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. テヘラン大学へ交換教授派遣。 2. 保健行政専門家の派遣。 3. コレラ等の防疫官交換。 4. 薬の検査基準を作るための専門家派遣。 5. Pirouzgar 病院への専門家派遣（ラジオ、アイソトープの研究） 6. ハンカ及びポリオのワクチン供与。 7. 無線機（保健部隊に対する協力）の供与。 8. 映写機、顕微鏡の供与（Institute of National Health） 	<p><u>ガーナ</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コルレブ病院 School of medicine への教授派遣（解剖、化学、病理学） 2. School of Hygiene に対する映写機等の供与。
<p><u>東パキスタン</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族計画専門家（女性）の派遣。 2. 小児科医、産婦人科医の派遣。 3. 結核、天然痘、ライ、癌対策の協力。 4. 薬品製造の合併事業に参加協力。 		<p><u>エチオピア</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Central Laboratory に対する専門家派遣及び機材供与。 2. アジス、アベベ病院に対する医師派遣。 3. Nazareth マラリア、センターへの機材供与。 4. 顕微鏡標本画像投影装置。 	

